

平成25年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1302

施設名	伊丹市立北部学習センター（きららホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展及び児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきらめき （団体の住所又は所在地）伊丹市荒牧1丁目5番33号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標）	指標名	利用者人数 （単位： 人 ）	
	指標の意味	講座・イベント＋貸館＋児童館機能の利用者のべ人数	
	今年度の目標値	142,500	今年度の実績値 139,539

2. 利用状況

利用状況等の推移	H17	H21	H22	H23	H24	H25 (上期)	H25 (通期)
	来館者数(人)	426,226	459,246	488,341	457,580	444,500	209,477
貸し室稼働率(%)	38	52	56	51	50	47	49
講座開催回数(回)	337	1,329	1,366	1,380	1,236	577	1,171
講座参加者数(人)	13,491	36,184	36,144	37,809	37,013	13,743	39,168

H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成25年度 指定管理者の 収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	60,840	指定管理委託料	60,218
	事業収入（講座料収入等）	8,135	事業収入（講座料収入等）	11,275
	その他	50	その他	95
	合計	69,025	合計	71,588
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	31,397	人件費	31,378
	維持管理経費	28,728	維持管理経費	29,014
	事業等経費	8,900	事業等経費	9,272
	合計	69,025	合計	69,664
	<収支差>		<収支差>	
	収入合計 - 支出合計	0	収入合計 - 支出合計	1,924

施設の管理運営に係る 実質経費 (市の負担) <単位:千円>	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入	10,385	10,677	10,140	9,633	9,112
(内、使用料収入)	9,570	9,869	9,379	8,878	8,317	-
市の支出	65,791	62,977	60,352	60,442	62,584	-
(内、指定管理委託料)	65,791	62,231	59,019	59,109	60,218	-
実質経費（歳出 - 歳入）	55,406	52,300	50,212	50,809	53,472	-

施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果					
		指定管理者自己評価		施設担当課評価			
		評価	特記事項	評価	担当課所見		
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	いずれの項目も「協定書」及び「仕様書」の規定事項を遵守し、適切に対処している。	A	協定書・仕様書に基づき、適切に管理業務を行っており、利用者の満足度も好評である。	
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B		
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B		
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B		
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B		
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	指定管理者としての業務を適切に処理するための人員を配置し、また各機関が実施する研修や職場内研修を積極的に実施し、職員の資質向上に努めている。	A	適切な人員配置を行い、事業・運営に必要な研修を実施し、利用者の満足度は好評である。	
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A		
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B		
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	法令を遵守するとともに常に危機管理意識をもって対処している。	A	緊急連絡体制としてメーリングリストを作成し、定期的に消防訓練を実施している。	
		避難訓練を実施しているか。	B		B		
	運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	条例、規則等法令を遵守するとともに、窓口対応に十分配慮している。	B	目標の利用者人数には届いていないが、利用者の要望・意見を反映した取り組みを行っている。
			利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。			B	B			
特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。			B	B			
事業等の実施状況		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	常に創意工夫し、新規講座も取り入れるようにしている。	A	施設の設置目的を達成するため、利用者ニーズを取り入れ多様な事業展開を行っている。	
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B		
個人情報保護・情報公開への取り組み		各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	法令を遵守するとともにホームページ、広報等により情報提供を積極的に行っている。	B	伊丹市個人情報公開条例を遵守し、ホームページ、広報紙等により積極的に情報提供を行っている。	
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B		
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B		
収支の状況		収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理上のチェック機能を生かして、適正に処理している。	B	複数の経理担当者により、定期的なチェック体制で適正な処理を行っている。	
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A		

「評価」欄の記号の意味

「A」= 協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」= 協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」= 協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」= 当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	利用者数による目標値は達成されていないが、地域に根付いた指定管理者として、地域ニーズの把握に努めており、各種講座・イベントの開催等に創意工夫がなされ実施されている。設置目的である、生涯学習センター・児童館の各機能の施策を踏まえた管理運営を行っている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」= 管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」= 管理運営が優れていると認められる。

「B」= 管理運営が適正であると認められる。

「C」= 管理運営が改善を要する水準である。

利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 [実施期間] 平成26年3月1日 ~ 平成26年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。... 「はい」95%	今後も良好な施設管理に努めます。
回答者数	・きららホール窓口の職員の接客態度はいかがですか... 「大変良い」37% 「良い」53%	今後も接客向上に努めます。
174	・施設全般で満足していますか... 「大変満足」46% 「やや満足」45%	今後もより一層満足度を高めるよう努めてまいります。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
管理運営について、指定管理者の裁量によるものではあるが、変更事項については、教育委員会との事前協議を行うこと。	定期的に連絡会議を設け、市との協議により適正な執行を行う。